

単 位 数	教 科 担 当 者	使用教科書・補助教材・その他
2	小山 淳 角田 展子 佐伯 英志 白川 和彦 北條 悠子 原田 清樹 田代 敦士 吉田 工 早川 洋志 廣田 大地 松本 義人	
○学校必履修 必修選択 自由選択		

◆学習の目標

- ・ 進路希望先についての諸課題を調査し、問題解決能力および学習の方法、見方や考え方等の育成を目指す。
- ・ 職業に関する調査・研究を行い、職業観の育成を図る。

◆主な学習内容・方法

- ・ 大学とは何か。どのような学部や学科があり、どのような学問の修得を行っているかについて調査する。
- ・ 社会にどのような職業があるかの調査・研究を行い、発表する。さらに自分自身が関心のあるものについて調査・研究を深め、発表を行う。

◆到達目標と評価の観点

- ・ 大学および学問、職業に関して、理解することができたか。
- ・ 調査・研究した内容について、的確に表現し報告書にまとめ、これを発表できたか。

◆評価の方法

- 1 授業に積極的に参加したか。
- 2 レポート等の提出状況

* 数値による最終評価は行わない。

◆年間予定授業時間

予定時数	7 0 時間	1 学期 (1 6 時間)	2 学期 (4 8 時間)	3 学期 (6 時間)
------	--------	----------------	----------------	--------------

◆授業計画

学期	単元・教材等	学習の内容	学習到達目標
1 学 期	ガイダンス 進路ガイダンス 進路研究 1	<ul style="list-style-type: none"> ・3年次の総合的な学習の時間についてのオリエンテーション ・年間計画についての説明 ・進路指導に関するガイダンス（進路指導部） ・進路研究1のねらいについての説明 ・卒業後を視野に入れた大学・学問、職業の研究 ・各自の研究テーマの設定 ・調査・研究計画の立案（調査・研究方法、発表方法を含む） ・課題解決学習（観察、実験、実習、発表、討論） ・課題解決学習のまとめ ・発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・「進路」に関する基礎的な知識を習得し、進路実現について具体的な道筋を考えることができる。 ・ワークシートやレポートの作成を通して様々な進路についての理解を深め、各自の設定テーマを設定することができる。
2 学 期	進路研究 2	<ul style="list-style-type: none"> ・進路研究2のねらいについての説明 ・大学卒業後を視野に入れた大学および学問、職業の研究 ・各自の研究テーマの設定 ・調査・研究計画の立案（調査・研究方法、発表方法を含む） ・課題解決学習（観察、実験、実習、発表、討論） ・課題解決学習のまとめ ・発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動で得たことを整理し、学習成果の達成状況について報告書にまとめることができる。 ・各自のテーマに基づいて調査研究を進め、課題解決に資する学習を深めることができる。
3 学 期	進路実現	<ul style="list-style-type: none"> ・各自の進路実現に向けた計画の作成 ・計画の実施 ・成果のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動で得たことを、きちんとまとめ、発表することができる。 ・進路目標を定めることができる。